

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	○災害対策 地域住民への働きかけと協力体制に繋がるような取り組みの強化	避難訓練時には地域の方々にも参加してもらい災害対策に反映させる	①運営推進会議を通じ災害協力者や地域の方々に参加してもらえるような働きかけていく ②町内会長の協力を得て、災害時地域協力者の緊急連絡網を作成する	12ヶ月
2	21	○利用者同士の関係の支援 グループホームの暮らしに慣れていない新しい利用者が加わり、利用者同士の関係に変化が見られる	利用者同士の関係が円滑になるようにする	①利用者同士の関係を理解し、時に職員が間に入るなどして円滑な関係になるように働きかける	12ヶ月
3	40	○栄養摂取や水分確保の支援 栄養の偏りや水分摂取が少ない為に体調を崩す方がいる	一人一人に合った食事量を提供し、体重の増減を防ぐ	①一人一人に合った食事量や形態の工夫	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。